

* * * L.S.N. Concerto 2011 * * *

UniDuo & Hideyo



Programma

- J. S. バッハ：《トッカータとフーガ 二短調》 BWV565
J. S. バッハ：《マタイ受難曲》より BWV244
J. S. バッハ：カンタータ《主よ、人の望みの喜びよ》 BWV147
G. F. ヘンデル：《主よ、汝に感謝す》
W. A. モーツァルト：モテット 《踊れ、喜べ、汝幸いなる魂よ》 K.165(158a)
G. カッチーニ：《アヴェ マリア》 他



《UniDuo》 Violino : Mauro Iurato Organo : Giuseppe Mariotti

Soprano : Hideyo Nagumo

2011年 **3 / 6** (日) 14:00 開演 (13:30 開場)

◆開場：SDA 大阪センター教会 2F 礼拝堂◆

入場料：前売・L.S.N.会員割引 ¥3,000 (当日¥3,500)

【お問い合わせ】 ■ イタリア音楽協会 L.S.N. : tel/fax : 06-6491-1219

e-mail <lasalanagumo@nifty.com>

■ UniDuo : e-mail <contact@uniduo.com>

主催：イタリア音楽協会 L.S.N.

★このコンサートの公演収入の5%は、『NGO アフリカ友の会』に寄付させていただきます。

L. S. N. Concerto 2011

UniDuo & Hideyo

★ 『教会コンサート・UniDuo & Hideyo』

03月06日(日)午後2:00-4:00 <SDA大阪センター教会>

来年2011年春3月、再び夢が実現します！

予ねてより、ヨーロッパの教会音楽を、現地の環境により近い形で皆様にお聴きいただけたらどんなにすばらしいか、と心から切望していました。

残響の長い聖堂の響きや、パイプオルガンの音色を考慮して作曲された作品は、通常のコンサート・ホールでは、作曲家が意図したその効果が望めず、なかなか演奏する機会に恵まれませんでした。が、今年2月、デュオ・ユニット UniDuo のご協力を得てようやく実現できました。来年は、第二回です。

皆様ご存知のとおり、イタリア人ピアニスト：ジュゼッペ・マリオッティさんは、オルガン奏者でもあります。幸いなことに、ヴァイオリン奏者のマウロ・イウラートさんとのユニット“UniDuo”のレパートリーには、バッハ、ヘンデルなどの教会音楽はじめ、聖堂での演奏のために彼らが編曲したオリジナル作品が数多くあります。

当日は、バロック時代の宗教曲を中心に、パイプオルガンの可能性を存分にお楽しみいただけますよう、前回とは少し違ったプログラムを考えています。

春の訪れは、復活祭が近づく時期でもあります。『受難曲』からのアリア、その他、人気の高いグノー&バッハ及びカッチーニの『アヴェ・マリア』、バッハの『主よ、人の望みの喜びよ』、ヘンデルの『主よ、汝に感謝す』など、よく知られた曲もご紹介したいと思っています。

《出演》 “UniDuo”：

マウロ・イウラート **Mauro Iurato** (ヴァイオリン Vn.)

ジュゼッペ・マリオッティ **Giuseppe Mariotti** (オルガン Org.)、

南雲英代 **Hideyo Nagumo** (ソプラノ Sop.)

★このコンサートの公演収入の5%は、『アフリカ友の会』に寄付させていただきます。同会の活動にお役立て頂けましたらと、“UniDuo”及び主催者のささやかなチャリティーです。ご参加下さる皆様のご理解を頂けましたら幸いです。